・乙型共同企業体については、構成員が施工を行った分担工事のものであること。

(i)１）工事規模　ＰＣ橋上部工工事で、次の(a)から(e)の工事規模の技術者として従事した経験を有すること。

(a)　道路橋（Ａ活荷重以上）または鉄道橋（モノレール及び新交通は除く。）であること。

(b)　橋梁形式がラーメンまたは連続箱桁形式のＰＣ橋の新設工事であること。

(c)　最大支間長が55m以上であること。

(d)　架設工法が固定支保工以外であること。

(e)　施工経験が適切なものであること。

ただし、(a)から(e)は同一橋梁での施工実績であること。

適切なものとは、過失による粗雑工事に起因した指名停止、契約違反に起因した指名停止を受けていないなど、不正又は不誠実な行為がなされたものでないこと。なお、当該施工経験が大臣官房官庁営繕部、各地方整備局、北海道開発局及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部発注工事のうち入札説明書に示すものに係る経験である場合にあっては、工事成績評定点が入札説明書に示す点数未満のものを除く。

２）従事期間　上記１）の工事に従事した期間が、全工期（準備・後片付け期間を除く）の１／２以上、または、365日以上であること。

④　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証（監理技術者講習修了履歴）を有する者であること。

⑤　主任技術者の資格については、関係法令及び共通仕様書等に加え、登録基幹技能者講習修了証を有する者も要件を満たすものとする。

(3)　出資比率要件すべての構成員が、均等割の10分の６以上の出資比率であるものとする。

(4)　代表者要件特定建設工事共同企業体の代表者は、構成員の中で最大の施工能力を有する者であって、その出資比率が構成員中最大であるものとする。

(5)　特定建設工事共同企業体の協定特定建設工事共同企業体の協定書は、「建設工事共同企業体の事務取扱いについて」（昭和53年11月１日付け建設省計振発第69号）の別添「建設工事共同企業体の事務取扱いについて（回答）」（昭和53年11月１日付け建設省茨計振第771号）の別紙に示された「特定建設工事共同企業体協定書（甲）」によるものとする。「特定建設工事共同企業体協定書（甲）」の様式は上記６(1)ヘアクセスして入手するものとする。

８　一般競争参加資格の認定を受けていない者を構成員に含む特定建設工事共同企業体の取扱い

上記７(1)①の認定（同７(1)①の再認定を含む。以下同じ。）を受けていない者を構成員に含む特定建設工事共同企業体も同５及び同６により申請をすることができる。この場合において、特定建設工事共同企業体としての資格が認定されるためには、同７(1)①の認定を受けていない構成員が同７(1)①の認定を受けることが必要である。また、この場合において、本工事に係る開札の時までに特定建設工事共同企業体としての資格の審査が終了せず、競争に参加できないことがある。

９　資格審査結果の通知　「競争参加資格認定通知書」により通知する。

10　資格の有効期間　特定建設工事共同企業体としての資格の認定の日から本工事の完成する日までとする。ただし、本工事に係る契約の相手方以外の者にあっては、本工事に係る契約が締結される日までとする。

11　その他

(1)　特定建設工事共同企業体の名称は、「鳥海ダム市道付替百宅線４号橋上部工工事○○・○○特定建設工事共同企業体」とする。

(2)　本工事に係る競争に参加するためには、開札の時において、特定建設工事共同企業体としての資格の認定を受け、かつ、本工事の「入札公告（建設工事）」に示すところにより競争参加資格の確認を受けていなければならない。

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和８年９月28日

国立大学法人香川大学長　上田　夏生

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　37

○第２号

１　調達内容

(1)　品目分類番号　22、31

(2)　購入等件名及び数量　核医学診断システム一式

(3)　調達方法　購入等

(4)　導入予定時期　令和10年３月以降

(5)　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　ＳＰＥＣＴ装置の検出器は、180度方向に配置し、２個有すること。

Ｂ　マルチスライスＸ線ＣＴ装置を搭載したＳＰＥＣＴ／ＣＴ複合装置であること。

Ｃ　全身の腫瘍、脳及び心臓のＳＰＥＣＴ検査に対応していること。

Ｄ　解析ソフトが充実しており、収集データを高速に処理する機能を有すること。

Ｅ　位置ずれなく、ＣＴ画像を用いたＳＰＥＣＴ／ＣＴ画像の吸収補正ができること。

Ｆ　心電図同期収集および解析ができること。

Ｇ　撮影された画像を標準的な規格で保存し、院内画像ネットワークと接続して診断、参照が可能であること。

Ｈ　既存の病院情報システム（ＨＩＳ）、読影システムおよび画像ネットワークシステム（ＰＡＣＳ）と接続可能なこと。

２　資料及びコメントの提出方法　上記１(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

(1)　資料の提供期限　令和８年11月13日（金）17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

(2)　提供先　〒761―0793 香川県木田郡三木町大字池戸1750―１　香川大学医学部管理課用度第二係　天谷　真理　電話087―891―2028

３　説明書の交付　本公表に基づき、応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

(1)　交付期間　令和８年９月28日から令和８年11月13日まで。

(2)　交付場所　上記２(2)に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

(1)　開催日時　令和８年９月29日10時00分

(2)　開催場所　管理棟５階小会議室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

(1)　Classification of the products to be procured : 22, 31

(2)　Nature and quantity of the products to be purchased : Nuclear Medicine Diagnostic System 1 Set

(3)　Type of the procurement : Purchase

(4)　Basic requirements of the procurement :

A　The SPECT system must be equipped with two detectors arranged 180 degrees apart.

B　It is a SPECT／CT hybrid system equipped with a multi-slice X-ray CT scanner.

C　It must be capable of performing SPECT scans for tumors throughout the body, as well as for the brain and heart.

D　It must have comprehensive analysis software and the capability to process collected data at high speed.

E　The ability to perform absorption correction on SPECT／CT images using CT images without any misalignment.

F　Capable of ECG-synchronized data acquisition and analysis.

G　Images captured must be saved in a standard format and connected to the hospital's internal image network to enable diagnosis and review.

H　It must be capable of connecting to existing hospital information systems(HIS), image interpretation systems, and picture archiving and communication systems (PACS).

(5)　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　13, November, 2026

(6)　Contact point for the notice : Mari Amaya, Procurement Section, Accounting Division, Kagawa University, 1750―1 Oaza Ikenobe Miki-cho Kita-gun Kagawa 761―0793 Japan, TEL087―891―2028